

《第65回》平成三十年八月の作品

へ八月十日（金） 於 文京シビックセンター5Dへ

縄文のビーナス拝し炎天を
（正佳）

新涼や島影はるか逗子の海
（隆治）

花火果て川風にまた包まるる
（芙紗）

楽しみは冷蔵中の西瓜かな
（正雄）

集落の子ら打つ盆の太鼓かな
（孝昭）

秋立つや珈琲の香の中にあて
（一江）

熱帯夜今宵の寝場所探すなり
（貴美）

炎天下球児躍動甲子園
（奉男）

新涼の旅に鞆を使ひ初め
（前歩）

一雨を待ちわびるこの暑さかな
（平六）

清き水湛へて棚田緑濃し
（清助）